



1999年に地球がほろびるって本当なの

地球は、絶対に爆発して、消滅したりしない

地球が爆発するかもしれないと、心配している人がいますが、絶対に地球が爆発することはありません。なぜ爆発しないか、科学的に証明することができます。しかし、説明すると話が長くなるので、今回はやめておきます。

ノストラダムスの大予言

さて、地球がほろびるという予言をきいて、心配している人がいますが、この予言とは、ノストラダムスの大予言のことでしょう。今から400年以上も前に、ノストラダムスという人が、「1999年に人類がほろびる」と予言したといわれています。

みなさんは、この予言の話聞いたことがあるかもしれませんが、実際に、ノストラダムスがかいた予言そのものを、読んだことはないはずです。予言は、実は、「詩」になっています。とてもわかりにくい詩で、1999年のことを予言した詩は、以下の通りです。

1999年の7の月

天からおどろくほど強力な大王がやってきて

アルゴルモアの大王をよみがえらせる

その前後、火星はほどよく支配するだろう

何のことを言っているか、わかりませんね。つまり、ノストラダムスの大予言というのは、この詩の意味を、いろいろな人が自分なりに解しゃくして、1999年に、人類がほろびるといっているわけなのです。この予言を信じてもいいし、信じなくてもいいのです。予言というのは、もともと、そういうものなのですから。（監修・青木 国夫）

